

産業廃棄物処理計画書

令和 2 年 6 月 30 日

熊本県知事 殿

提出者

住所 熊本県阿蘇市一の宮町坂梨2449番地の1

氏名 熊本NOK株式会社
代表取締役 浅井 和幸

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0967-22-1191

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

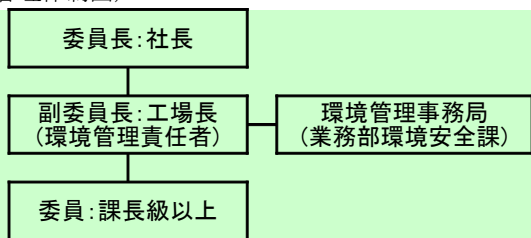
事業場の名称	熊本NOK株式会社
事業場の所在地	熊本県阿蘇市一の宮町坂梨2449番地の1
計画期間	令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	ゴム製品製造業「19」																								
②事業の規模	生産金額：6,146百万																								
③従業員数	450人																								
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>工業用ゴム部品(リングパッキン)の製造を行っている。</p> <p>生産工程：</p> <table><tr><td>ゴム生地受け入れ・ 熱入れ・加工</td><td>⇒</td><td>一次加硫成型・ 抜き仕上げ</td><td>⇒</td><td>二次加硫</td><td>⇒</td><td>検査・包装・出荷</td></tr><tr><td>↓</td><td></td><td>↓</td><td></td><td></td><td></td><td>↓</td></tr><tr><td colspan="7">廃却ゴムバリ・廃却生地(収集運搬・処分委託)</td></tr></table> <p>処理工程(委託)：</p> <table><tr><td>破碎</td><td>⇒</td><td>焼成</td></tr></table> <p>運搬・破碎された廃棄物は、主にセメントを製造する焼成工程でサーマルリサイクルされる。</p>	ゴム生地受け入れ・ 熱入れ・加工	⇒	一次加硫成型・ 抜き仕上げ	⇒	二次加硫	⇒	検査・包装・出荷	↓		↓				↓	廃却ゴムバリ・廃却生地(収集運搬・処分委託)							破碎	⇒	焼成
ゴム生地受け入れ・ 熱入れ・加工	⇒	一次加硫成型・ 抜き仕上げ	⇒	二次加硫	⇒	検査・包装・出荷																			
↓		↓				↓																			
廃却ゴムバリ・廃却生地(収集運搬・処分委託)																									
破碎	⇒	焼成																							

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



役割:
1.環境保全委員会
廃棄物処理に関する検討
廃棄物の排出抑制、再生利用、減量化、適正処分の推進、
計画的な管理運営を行う上で必要事項を検討する。
委員長:社長、副委員長:工場長、委員:課長以上の職制
事務局:業務部環境安全課

2.環境管理責任者

- 廃棄物処理方針の策定 ○ 廃棄物処理基準の策定・改廃 ○ 産業廃棄物委託処理方針の策定・改廃
- 廃棄物処理に関する各種事項の承認

3.廃棄物管理担当

- 廃棄物処理計画の策定 ○ 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○ 産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握
- 処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○ 特別管理産業廃棄物管理責任者、技術管理者の設置
- 監督庁への各種報告 ○ その他関連する事項

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (1 年度) 実績】									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥	木くず	金属くず	廃蛍光灯	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	廃アルカリ	
排出量	1,160.34 t	99.29 t	0.82 t	9.17 t	0.06 t	1.81 t	0.00 t	0.40 t	
産業廃棄物の種類									
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t

(これまでに実施した取組)

- ①省材活動(ゴム材料重量の削減)
- ②不適合低減活動(不適合品の削減)
- ③廃却ゴムバリの返却・再利用 等

【目標】									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥	木くず	金属くず	廃蛍光灯	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	廃アルカリ	
排出量	1,102.32 t	94.33 t	0.78 t	8.71 t	0.06 t	1.72 t	0.00 t	0.00 t	
産業廃棄物の種類									
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t

(今後実施する予定の計画)

- ①省材活動(ゴム材料重量の削減)⇒対象品目の拡大継続
- ②不適合低減活動(不適合品の削減)⇒不適合率の高い品目より順次、計画的に活動継続
- ③廃却ゴムバリの返却・再利用⇒日々、廃却バリの選別・返却・再利用を継続

産業廃棄物の分別に関する事項

現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	①廃プラスチック類、②汚泥、③木くず、④金属くず、⑤廃蛍光灯、⑥、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、⑦がれき類 産業廃棄物排出量を監視、廃棄物の分別及び廃棄物置場の管理業務を規定し、廃棄物区分表に則る区分と定期点検を実施

計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	現状の取り組みを継続実施する 新型コロナウイルスの影響による減産に伴い、産業廃棄物の排出量が前年度に比べて大きく減少する見込み

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（1年度）実績】									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥	木くず	金属くず	廃蛍光灯	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	廃アルカリ	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
無し									
【目標】									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥	木くず	金属くず	廃蛍光灯	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	廃アルカリ	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
無し									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（1年度）実績】									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥	木くず	金属くず	廃蛍光灯	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	廃アルカリ	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
無し									
【目標】									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥	木くず	金属くず	廃蛍光灯	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	廃アルカリ	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
無し									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（1年度）実績】									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥	木くず	金属くず	廃蛍光灯	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	廃アルカリ	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類									
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
無し									
【目標】									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥	木くず	金属くず	廃蛍光灯	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	廃アルカリ	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類									
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
無し									

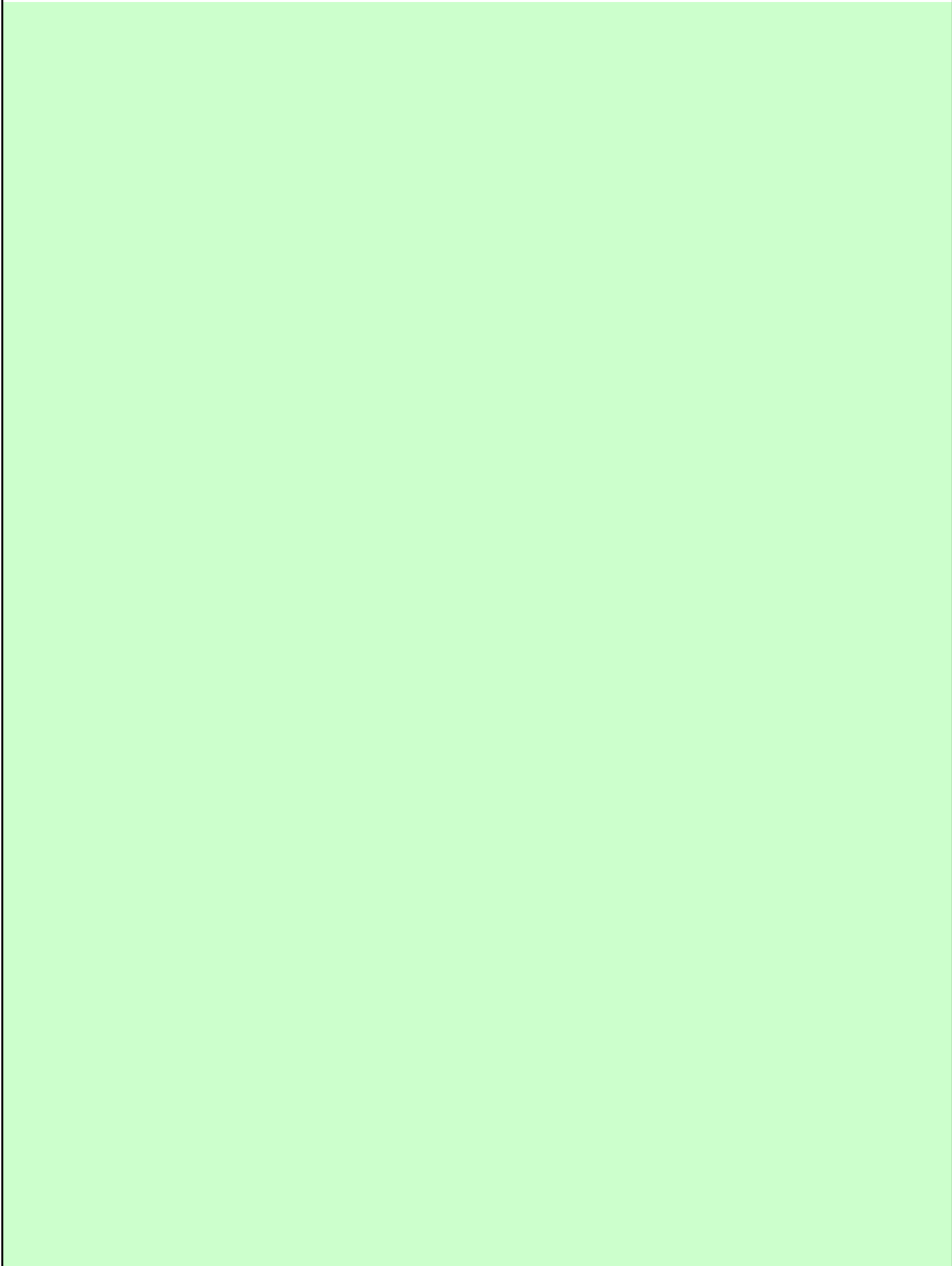
産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（1年度）実績】									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥	木くず	金属くず	廃蛍光灯	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	廃アルカリ	
全処理委託量	1,160.34 t	99.29 t	0.82 t	9.17 t	0.06 t	1.81 t	0.00 t	0.40 t	
優良認定処理業者への処理委託量					0.06 t				
再生利用業者への処理委託量	1,160.34 t	99.29 t	0.82 t	9.17 t		1.81 t			
認定熱回収業者への処理委託料									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
産業廃棄物の種類									
全処理委託量									
優良認定処理業者への処理委託量									
再生利用業者への処理委託量									
認定熱回収業者への処理委託料									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
(これまでに実施した取組)									
処理業者・再利用業者の選定、管理及び現地確認の実施									

計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	汚泥	木くず	金属くず	廃蛍光灯	ガラス・コンクリート破砕物	がれき類	廃アルカリ
	全処理委託量	1,102.32 t	94.33 t	0.78 t	8.71 t	0.06 t	1.72 t	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	0.06 t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,102.32 t	94.33 t	0.78 t	8.71 t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)								
	新型コロナウイルスの影響による減産に伴い、産業廃棄物の排出量が前年度に比べて大きく減少する見込み								
※事務処理欄									

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。



産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	熊本NOK株式会社 代表取締役 浅井 和幸	提出者の住所	熊本県阿蘇市一の宮町坂梨2449番地の1
事業場の名称	熊本NOK株式会社	事業場の所在地	熊本県阿蘇市一の宮町坂梨2449番地の1
内容年度	令和 2 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 / 計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
廃プラスチック類	現状	1,160.34	0.00	0.00	0.00	0.00	1,160.34	0.00	1,160.34	0.00	0.00
	計画	1,102.32	0.00	0.00	0.00	0.00	1,102.32	0.00	1,102.32	0.00	0.00
汚泥	現状	99.29	0.00	0.00	0.00	0.00	99.29	0.00	99.29	0.00	0.00
	計画	94.33	0.00	0.00	0.00	0.00	94.33	0.00	94.33	0.00	0.00
木くず	現状	0.82	0.00	0.00	0.00	0.00	0.82	0.00	0.82	0.00	0.00
	計画	0.78	0.00	0.00	0.00	0.00	0.78	0.00	0.78	0.00	0.00
金属くず	現状	9.17	0.00	0.00	0.00	0.00	9.17	0.00	9.17	0.00	0.00
	計画	8.71	0.00	0.00	0.00	0.00	8.71	0.00	8.71	0.00	0.00
廃蛍光灯	現状	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.06	0.00	0.00	0.00
	計画	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.06	0.00	0.00	0.00
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	現状	1.81	0.00	0.00	0.00	0.00	1.81	0.00	1.81	0.00	0.00
	計画	1.72	0.00	0.00	0.00	0.00	1.72	0.00	0.00	0.00	0.00
がれき類	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃アルカリ	現状	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	現状	1,271.89	0.00	0.00	0.00	0.00	1,271.89	0.06	1,271.43	0.00	0.00
	計画	1,207.92	0.00	0.00	0.00	0.00	1,207.92	0.06	1,206.14	0.00	0.00